

(参考様式4)

事業所名:愛の家グループホーム甲府中央

目標達成計画

作成日: 2026年2月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	3	・運営に関する利用者、家族等意見の反映として意見を言いやすい場の提供に検討が必要。 ・外部の方がホームに来所することでホームの課題が第三者の視点で見えて頂けるような	・意見を言いやすい場にご家族様が参加しやすくなる。また、意見があったときにスムーズに共有できる状況作りをしていく。 ・外部の方やご家族様の目があることで職員の意識改革が行われる	運営推進会議の時間帯を変える日時も作り、参加しやすい時間帯の設定をする。意見の共有は続けていくが、共有内容がしっかりと伝わっていくようにメモ等記載しての共有方法を徹底していく。	3ヶ月
2	9	・ご家族様からの要望や情報がスタッフ間で共有されていないことがあった	・ご家族様からの情報はスタッフ間で共有し、その日休日のスタッフであっても出勤時には把握できるようにする。	・情報媒体を使用し継続的に内容が表示できるよう設定。後日でも情報をつかめるように工夫をする。	1ヶ月
3	15	・災害の際の近隣住民の皆さんの協力、地域の防災ネットワークへの参加	・地域イベントや9月、10月の防災の日に合わせた避難訓練、地域の防災イベントへの参加	・段階的に地域の防災ネットワークに参加し、事業所の存在の認知と、有事の際の協力体制の構築を進める	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人として「介護理念」を設定しており、その姿勢を続けられるように朝礼の際に唱和を行っている。 また、ホーム・フロアも1期ごとに「ビジョン」を設け、その達成に向けて動きを取り、期末には評価も行っている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会に加入してしている。 日々の散歩コースで地域の方と交流できるコースを作っているスタッフと入居者様一緒に地元の店に買い物に行くなど地域に出ることを続けている。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの状況を報告しながら意見を頂くよう努めている。ご家族様から頂いたご意見の反映に努めている。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・介護相談員を受け入れている ・認知症介護ふれあいサポーター事業の受け入れ施設としている ・職場体験の受け入れ(社協、学生)			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な研修の開催や、セルフチェックによる防止策の会議を行っている。また、日頃から、言葉遣いや細かい対応を含めて、指導するように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の方々の笑顔や入居者の皆さんの穏やかな様子から実施されていると思う。 ・いつ面会に行っても身体拘束をされていることなく好きなことやリハビリ運動など楽しんでいる様子がある。 ・身体拘束の研修を定期的に関行しているため継続をお願いします。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記同様、定期的な研修の開催にて、虐待防止法に対する理解を深める機会を作っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設内がとてもアットホームで暖かな雰囲気から実施されていると思う。 ・虐待の様子は一切見受けられない。言葉がけも丁寧かつ新設身があり笑顔で生活している。 ・虐待の研修を定期的に関行しているため継続をお願いします。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本社から来る、研修資料をもとに、権利擁護とは何かを理解する機会を作り、会議等で話し合いを行っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用契約時、説明するように努めている。また、契約締結後であっても、不明点があれば、都度、お答えできるようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話や面会時などに意見を頂いた際には職員への共有も行うようにして、入居者様へつながるようにしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		度々の電話にも気持ちよく対応していただき面会時にも様子を伝えてくださる。 ・運営推進会議では毎回入居者、ご家族出席があり意見を伺う体制があります。継続をお願いします。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に、職員と意見交換をする時間を作っている。また、定期的に面談(3か月に1回)を行い意見交換する機会を作っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス制度をしき、定期的に評価を受ける機会を持っている。また、評価内容は、評価を受けた職員へもフィードバックし、モチベーションの向上につなげている。また年齢や家庭環境に合わせた出勤を調整している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		・夜間フロアの一人対応は大変かと思ひ教諭しています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議の中で法人内の研修を受ける機会を作っている。法人外の研修においては、介護実践者研修の受講を積極的に勧めており、金銭面での支援を法人で行い、受講しやすい環境を作っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		・働きながらの研修は大変かと思いますが、様々な視点から提案していただき有難いです。 ・定期的な研修を開催されているため外部の研修も含め継続をお願いします。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・GH協会への加入と研修への参加の促し ・外部研修への参加の促し			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常生活に関わる「業務」はなるべくご入居者様と「一緒に」おこなうように支援している ・役割分担を設けることで、ご入居者様にも「お客様」だけにならないように支援している			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対面の面会を継続しており、ホーム内イベントにはご家族様にも参加していただけている			

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	生活歴を改めて共有し、それに沿った取り組みだけでなく、施設内での日常の活動も含めて、ご利用者様と話しながら進めるよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時などに、ご家族からの要望などを聞くようし、ケアプランのサービス内容に反映するようにしている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・面会や電話でお願いしたことが職員の方たちに共有できている。 ・プロの視点からアドバイスを頂いて助かっています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常の発言や行動なども含めた記録を残すようにしている。また、カンファレンスの際には、実施したサービスに対して、ご利用者様の反応の良し悪しを共有するようにしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・面会に行ったときにダンス風に体を動かかし楽しそうだった。若いころ家族ぐるみの会で余興でみんなで踊ったと聞いたことがあり引き出してくれたんだ！と感謝しています。 母の状況をこまめに連絡してくださり安心してしています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	昨年から共用デイをスタートさせ日帰り利用を開始している。デイのニーズは高く、認知症専門としての受け入れを継続している。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域のボランティアなどの呼び込みは出来ていない。自治会のイベント、地域のお祭りなど参加は積極的に行っている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	大多数の方は、往診医(ふじ内科クリニック/内藤いずみDr.)にかかりつけ医を切り替えている。その他の方に関しては、ご家族と連携を図りながら、受診の支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	緊急時の対応や入院の事案発生時には、ワーカーと管理者とで情報共有を定期的に行うようにしている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・まだ入院はありませんが往診の先生がかかりつけ医になってくれるので安心しています。 ・まだ入院はしていないが時間外に病院に連れて行ってくれたり要望にも対応していただいた。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・重度化した場合の指針を書面にて設けている(入居契約時にご家族様に説明して同意を得ている) ※日々の情報共有で懸念が出てきた場合には早期に話し合いの機会を設けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の対応は、研修や会議を交えて訓練できるようにしている。また、事案発生時の連絡体制や連絡系統の共有を常に最新のものにし、対応できるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練は継続し実施できている。今年度からは防災の日に合わせて地域の防災イベントにも参加している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・藤川小学校でのイベントでは地域の人々との連携を感じました。 ・地域主催の防災体験(地震体験、煙り体験)に参加され地域住民との顔の見える関係づくりにも取り組まれているため継続をお願いします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様に対し言葉遣いや所作を含めた言動の見直しや定期的なセルフチェックを実施している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の過ごし方等は、職員が決めるのではなく、ご利用者様を話をしたうえで決定するようにしている。また、個別での希望がある際には、別個に対応できるよう体制作りをするようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の際には、盛り付けなどの準備を、ご利用者様と一緒にこなすようにしている。また、食事中にも職員と談話しながら食事をしよう心掛けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事の盛り付けなど本人を尊重し見守りながらやらせて頂いてありがたいです。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に、食事、水分の摂取量を把握し、また、個別の趣向に合わせた提供を心掛けている。また、摂取量の傾向を把握し、摂取しやすい環境の設定をするようにしている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりの口腔ケアの習慣を把握しつつ、お声掛けしながら実施している。また、ご本人の能力に合わせ、職員がサポートするようにしている。また、甲府デンタルクリニックと連携し、口腔ケアに関するアドバイスを受けている。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・入れ歯の不具合なく食事できている様子から適切にアドバイスして頂けていると思います。 ・入居前はおろそかだった入れ歯の洗浄も消毒していただき安心しています。入れ歯を外してしまう時も注意していただいている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	排泄記録をもとに、排泄パターンを把握しつつ、便秘傾向にある方には、日常的に水分摂取量が増えるよう支援しつつ、主治医へも相談しながら関わっている。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・現状では排泄は自立できているようなので今後の変化しての支援をお願いします。 ・排泄で多大なご迷惑をかけているが様々な提案をして対応して頂けている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入浴の希望があった際に、すぐには入れるよう、事前の準備をするようにしている。また、入浴する時間を把握し、一人ひとりの希望にそった入浴となるよう努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりの睡眠パターンを把握しつつ、入所前の生活パターンも可能な限り情報収集し、グループホームの生活においても、再現ができるよう努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	居宅管理指導で入っている、さち薬局と連携し、1週間に1回のペースで、ご利用者様の情報共有をしながら、服薬状況での注意点や、副作用などアドバイスを受けながら、変化に気が付けるよう努めている。		☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・かかりつけ医との連携がしっかりしているので安心しています。 ・家にいたころは飲み忘れて捨ててしまっていた。きちんと内服できるもの支援のおかげ。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・ご本人様に合わせて、地域資源の活用を行い、ホーム内で完結するケアではなく、生活範囲を広げたケアを実践するようにしている。（地域のイベントやお祭りに参加/公共機関の利用など）			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外に出る環境を作るようにしている。買い物など目的を持った外出になるよう努めている。			

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日用品、趣向品の購入などは、一部の方や希望がある方は一緒に買い物に行き、買い物支援なども行っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	電話など、希望のある際には制限をせず、使用して頂いている。また、携帯電話を所持している方に関しては、充電が切れていないかどうか、確認し使用できるように努めている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	共用部での生活において、動線上に危険がないかを確認し、それぞれが過ごしやすい、また、陽光が当たる所にソファを配置するなどして、居心地よい環境にするよう努めている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	広い窓からの眺め生活感のある空間にみなさんの穏やかな表情からよい環境づくりをしてくださっていると感じます。	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様のしたい事など、要望を踏まえて日々の予定を計画している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア支援を受けることができています。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入所時に、ご家族様より情報を頂き、職員内でも共有し、日々の関わりの中で活用するよう努めている。また、どの内容の話をし、その反応がどうだったのかを記録に残し、可視化するようにしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常的に、体調確認に努めている。異常発見時には、早期対応ができるように、しらゆり訪問看護ステーション、各かかりつけ医、さち薬局と連携を図るようにしている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	昼夜の介護、夜間の様子などこまめに連絡していただいています。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様それぞれの生活のペースに職員が合わせるようにしている。職員は、習慣化していたことが継続出来ているのか確認をするように努めている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	それぞれの居室に入所前から使用していた物や、普段身に着けていた物、宗教的な物など、自由に持ち込んで頂いている。※刃物・火の出る物等は控えていただいている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	馴染みのものがつものが身近にあって安心します。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています。	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ホーム内イベントの他に、地域のイベント、お祭りなどに積極的に参加している。			

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者それぞれの状況を、正確に把握し、その状況に合わせた生活と役割が持てるよう支援している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ご利用者様それぞれが、今までされてきたことを活かせる環境作りや、日々の会話の中で、話題として提供するようにしている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・食事のかたづけ洗濯物のかたづけお花の手入れなど本人が好きなことができる環境を整えていると感じます ・面会のたびに大きな声で歌っていたり将棋を楽しんでいる。職員の方々と会話も楽しそう。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☒ D. ほとんどできていない	入居者様の親しい方との面会などは実施できているものの、近隣や地域の方との交流はほとんど出来ていない。			
49	総合	本人は、このGHIにすることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々、職員と関わりも持つ中で笑顔や安心感をもっていたきながら、生活できるよう努めている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	・最近の穏やかな表情から愛の家が安心できる場所になってきたと感じます。職員さんの名前は覚えられなくても「良い人たち」という言葉からこちらでの生活になじんでいると思い感謝しています。 ・県外にいる姉たちもこのGHIに入れてよかったと話している。 ・外出の機会も設けてくださり家族ではできない介護、見守りをしていただき大変感謝しています。 ホーム内での生活だけではなく外出や地域の情事に参加され地域住民との交流も測られているため継続をお願いします。